

2020.7.15

こんにちはわ〜るど

半田国際交流協会だより

No.74

令和2年度 半田国際交流協会総会開催

令和2年度半田国際交流協会総会を4月27日に開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止という観点から、書面での議決とさせていただきます。総会に出席の回答をいただいた方に書面表決書を提出していただき、すべての議案が過半数の賛成をもって可決されましたことをご報告申し上げます。

大変な時こそ 思いやりを

半田国際交流協会 会長
松石 奉之



新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになった方々にお悔やみを申し上げますと共に、医療に従事されている方々に敬意と感謝を申し上げます。この感染症が社会生活に与えた影響は計り知れないものとなり、人々の生命と経済を危険な状況に陥れています。雇用にも大きな影響を与え、職を失い生活に困窮する方々も増えてまいりました。特に在住外国人の方の中には、今日の衣食住に事欠く方々もいらっしゃる状況です。半田国際交流協会の事業である在住外国人の皆様へ向けた日本語教室も、休講状態が続いております。

半田市の3つの姉妹都市の内、オーストラリア ポートマッコリーでは大規模森林火災により、多くの住民が家を追われ、コアラやカンガルーも大きな被害を受けました。また、アメリカ ミッドランドでは、湖とダムの上水により11,000人もの人々が避難を余儀なくされました。世界を震撼させる感染症や災害の時こそ、人の優しさ、他人を思いやる気持ちが大切なのだと感じます。

半田国際交流協会は本年度、大きな変革を遂げようとしておりました。しかし改革は感染症の拡大により、更に踏み込んだものとしなければなりません。どうぞ市民の皆様におかれましては、今後とも変わりゆく半田国際交流協会へのご支援とご協力をお願い申し上げます。

半田市を 多文化共生のまちに

半田市長
榊原 純夫



半田市には現在、ブラジルを始め様々な国籍の方が4,000人以上暮らしており、多くの文化に満ちたまちとなりました。昨今のコロナ禍により、外国籍市民の人口は若干減少しましたが、景気が回復すれば、また多くの方が半田市で暮らしてもらえと考えています。

半田市では、この様に多く暮らしている外国籍市民との共生を進め、活気のある元気なまちを創っていくため、本年3月に半田市多文化共生プランを策定し、4月からは多文化共生の担当課を市民協働課としスタートさせました。

協会の皆さんには、これまで日本語教室や交流イベントなどで本市の多文化共生に率先して取り組んでいただき、大変感謝しています。半田市もこのプランに基づき、多文化共生社会の推進に取り組んでまいりますので、今後ともご協力をお願いします。

また、今年はオーストラリア ポートマッコリーとの姉妹都市提携30周年です。公式訪問団の相互訪問を予定しておりましたが、残念ながらコロナ禍の影響により中止となりました。

姉妹都市関係を継続していくために、皆さんのお力やお知恵をお借りしながら、今後もよりよい交流を続けていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

令和2年度 役員紹介 (敬省略)

名誉会長 榊原 純夫 (半田市長)
会長 松石 奉之
副会長 中村 宗雄
副会長 榊原 肇
専務理事 高木 利定

理事

小栗 利朗 (半田商工会議所)
榊原 明美 (半田ロータリークラブ)
松林 信吾 (半田南ロータリークラブ)
田中 純一 (半田ライオンズクラブ)
細川 俊輔 ((公社)半田青年会議所)
石川 大志 (半田商工会議所青年部)
平岡 和廣 (半田ジュニアプラスバンド)
稲澤 由以 (半田市高等学校校長会)

小嶋 正嗣 (半田市小中学校校長会)
赤阪 等 (半田市スポーツ協会)
足立 岳人 (ダウ・ケミカル日本株)
榊原 正治 (半田ブータン青少年交流協会)
山田 宰 (半田市役所)
小林 徹 (半田市役所)

監事

堀寄 敬雄 (半田市副市長)
小柳 厚 (半田商工会議所)

半田市多文化共生プラン

半田市は、国籍に関わらず誰もが暮らしやすいまちとなるよう、多文化共生の理念や責務、推進体制を盛り込んだ「半田市多文化共生社会の推進に関する条例」を制定し、「半田市多文化共生プラン」を策定しました。

外国籍市民が市役所へ来やすい環境づくりを進めるとともに、言葉や文化などによるストレスを感じず生活できるよう取り組んでいます。

困ったとき、まずは 半田市役所市民協働課へ

3階 24番窓口 TEL:0569-84-0609

相談内容により、担当窓口まで市民協働課職員が案内します。

たとえば・・・

生活に困っている方

新型コロナウイルスの影響を受け、住居を失うおそれのある方へ家賃の一部給付を実施しています。

住居を失った方

新型コロナウイルスの影響により、雇用先からの解雇等で、社員寮・社宅等から退去しなければならなくなった方へ市営住宅を提供しています。

多文化共生イベントや姉妹友好都市交流など、交流の場の充実

半田市多文化共生プラン

日本語を学ぶ機会、行政サービスや生活のルールなどを学ぶ機会の提供

外国籍市民が地域社会で活躍できる地域づくり

言葉がわからなくても安心! 窓口ではテレビ電話通訳で13か国語に対応します。

- ▶ 毎日 8:30～17:15 (水曜 8:30～19:15) … 英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語
- ▶ 毎日 9:00～17:15 (水曜 9:00～19:15) … フィリピン語・ベトナム語・タイ語・ネパール語・ヒンディー語
- ▶ 毎日10:00～17:15 (水曜10:00～18:00) … フランス語・ロシア語
- ▶ 毎日 9:00～17:00 … インドネシア語

半田市社会福祉協議会でも相談をお受けします

半田市福祉文化会館(雁宿ホール)内 TEL:0569-23-7361

日々の生活で困っていることがあったら、解決に向けて一緒に取り組みます。くらしを立て直すための貸付や食品の提供などを行っています。まずは電話でお問い合わせください。

ご家庭で眠っている食品の寄付にご協力ください

継続的な支援には、食糧支援が重要となります。ご家庭で眠っている食品がありましたら、社会福祉協議会にご寄付ください。

社会福祉協議会 ボランティア地域ささえあいセンター TEL:0569-25-0002

半田市在住の外国人は どこの国から?

半田市外国人の人口

4,403人(昨年4,244人)

半田市の人口 119,887人

「半田市の統計表より」(2020年6月1日現在)

・ブラジル (1,954)	・ミャンマー (21)	・イラン (3)	・スウェーデン (1)
・ベトナム (779)	・朝鮮 (19)	・英国 (3)	・タンザニア (1)
・中国 (528)	・米国 (19)	・ナイジェリア (3)	・ニジェール (1)
・フィリピン (292)	・スリランカ (16)	・ロシア (3)	・ニュージーランド (1)
・韓国 (281)	・アルゼンチン (15)	・シリア (2)	・フィンランド (1)
・ペルー (149)	・カンボジア (10)	・チリ (2)	・フランス (1)
・インドネシア (79)	・トルコ (9)	・ルーマニア (2)	・ポーランド (1)
・ボリビア (62)	・インド (6)	・ウガンダ (1)	・モロッコ (1)
・ネパール (37)	・オーストラリア (4)	・エクアドル (1)	・モンゴル (1)
・タイ (30)	・カナダ (4)	・エストニア (1)	・経過滞 (2)
・パキスタン (25)	・ドイツ (4)	・オーストリア (1)	
・台湾 (22)	・パラグアイ (4)	・サモア (1)	

オーストラリア大規模森林火災



オーストラリア大規模森林火災

2019年9月から2020年2月まで続いた森林火災。ポートマッコリーのあるニューサウスウェールズ州を中心に、人や生息動物に甚大な被害をもたらしました。

総額712,845円

半田市の市民・企業・半田ジュニアプラスバンドをはじめとする団体の皆様、また愛知県議会の有志の方々のご厚意により、712,845円の募金をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。ポートマッコリーの市民は、寄付していただいた皆様の優しい思いと行動に、本当に感謝しています。

私たちは、ポートマッコリー市長のベタ ピンソンと相談し、この寄付金が森林火災の復旧活動にかかわる組織に、適切に支払われるようにいたします。募金にご協力いただきましたすべての皆様に感謝の気持ちを伝えたいです。そして、半田の友人たちの健康を願っています。新型コロナウイルスが終息した際には、皆様がポートマッコリーを訪れることを楽しみにしています。

半田・ポートマッコリー姉妹都市委員会
 パトリシア ジョンソン
 ブルース ハーディー

ポートマッコリーへの募金にご協力いただき、ありがとうございました。

半田市と姉妹都市であるポートマッコリーのため、2020年1月～3月の間、半田市と協力して募金活動を行いました。多くのあたたかいご支援、誠にありがとうございました。4月に半田・ポートマッコリー姉妹都市委員会に送金し、お礼の言葉（左記）をいただきましたのでご紹介いたします。

その後、姉妹都市委員会から、ビラボン動物園のコアラ繁殖センターに寄付したと報告がありました。生息地の破壊によって個体数が激減しているコアラの繁殖に役立てていただければと思います。



ミッドランド市で歴史的な洪水 募金のご協力、よろしくお願いします。

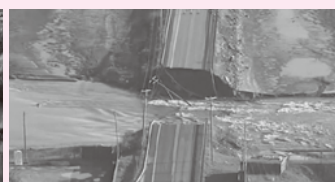
半田市の姉妹都市であるアメリカ ミシガン州ミッドランド市近郊で、数日前から続いていた大雨により、現地時間5月19日に湖とダムが氾濫し、洪水が発生しました。非常事態が宣言され、人口40,000人の市で11,000人の人が避難する大災害となりました。幸い死者は出ませんでした。市街地は一面水に覆われ、多くの家が住むことができなくなりました。約200人が仮設住宅に滞在し、その他多くの人々が親類、友人の家に身を寄せています。ニュース映像はYouTubeでも見ることができますので、Midland Damで検索してみてください。

交換生プログラムで縁のある、ダウハイスクールにも水が流れ込みました。新型コロナウイルスによりオンライン授業となっていたので、生徒への直接被害はありませんでしたが、半田にきた高校生たちが無事に暮らしているか心配です。半田市より、ミッドランドの市民の皆様の無事を心からお祈りするのみです。

半田市長も早速お見舞いの手紙を送り、何か支援ができればいか問い合わせしているところです。



洪水後のミッドランド市の象徴、トリッジ



決壊した堤防

半田国際交流協会では、雁宿ホールの事務局に募金箱を設置しています。ご協力よろしくお願いいたします。また、「MIDLAND FLOOD RELIEF PROJECT FUND」で検索するか、以下のQRコードからクレジットカードでの募金も可能となっています。



FLOOD RELIEF PROJECT FUND

<https://www.midlandfoundation.org/fund/floodrelief>

法人・団体会員（順不同）

【法人会員】(34社)

愛知海運(株)半田カンパニー
 あいち知多農業協同組合
 阿久比運輸(株)
 (有)イシケン
 尾張製粉(株)
 (株)榊原
 (株)システムサポート
 (有)末永工務店【新規】
 ダウ・ケミカル日本(株)
 武豊屋(株)
 (株)知多業務店【新規】
 知多信用金庫
 中部電力パワーグリッド(株)半田営業所
 ツカサ工業(株)

土平鋳工(株)
 (株)デザインセンター オワリヤ
 東洋織布(株)
 中埜総合印刷(株)
 日道工業(株)【新規】
 日本ガイシ(株)知多事業所
 半田港運(株)
 半田信用金庫
 (有)半田精糧
 ビジネスホテル アズイン半田インター
 NPOヒューマンコミュニティ
 (株)ファイブスター事務所【新規】
 文化堂写真館
 (株)マツイシ楽器店
 松林工業(株)【新規】

丸佐織物(株)
 ミツカングループ
 (株)三菱UFJ銀行半田支店
 山田自動車工業(株)
 山田紡績(株)

【団体会員】(19団体)

半田商工会議所
 半田ロータリークラブ
 半田南ロータリークラブ
 半田ライオンズクラブ
 (公社)半田青年会議所
 半田市商店街連合会
 半田市小中学校校長会
 半田市PTA連絡協議会

半田市スポーツ協会
 (一社)半田市医師会
 知多地域日本中国友好協会
 半田歯科医師会
 知多薬剤師会
 愛知県立半田高等学校
 愛知県立半田東高等学校
 半田ジュニアプラスバンド
 日本福祉大学附属高等学校
 半田ブータン青少年交流協会
 国際ソロプチミスト半田

【個人会員】

240名(2020年6月1日現在)

スオスダイ! (こんにちは!)

成岩小学校 教員 長屋 景子

私は、現職教員特別参加制度を使い、青年海外協力隊としてカンボジア バットンバン州の小学校で活動しています。バットンバンは、アンコール・ワット

で有名なシェムリアップから車で約3時間の、カンボジアの西側に位置する大きな州です。稲作が盛んで、おいしいお米がたくさんとれます。また、寺院や僧侶の数が多く、「町を歩けば、坊さんに出会う」というほどたくさんの僧侶がいます。フランス統治時代の建物と、現代のカンボジアの生活、そこに伝統的な僧侶たちが数多く行き交う光景はいつ見ても飽きません。

さて、私が支援をしている学校は、全校児童約400人の小さな学校です。各学年2クラスずつあり、午前の授業を受ける児童と、午後の授業を受ける児童に分かれています。そこで私は、理科、体育、音楽の授業支援を行っています。使用言語は、カンボジアの公用語であるクメール語。文字を書くのも、発音するのもとても難しい言語です。片言のクメール語を駆使しながら、理科は、教材作りや実験支援。音楽と体育は授業経験のある先生が少ないため、私が授業をするのを現地の先生たちに支援してもらいながら活動しています。日本と違うところだらけなので戸惑うことも多いですが、毎日がとても充実しています。



元気いっぱいな子どもたち



同僚の先生たちとご飯



音楽でピアノ指導

今後の主な行事予定

◆広報紙作成 会報「こんにちわーるど」年4回発行

新型コロナウイルス感染拡大防止のため休講中。
状況により随時対応します。

◆日本語教室「さくら」「うさぎ」 毎週日曜日 10:00~12:00

対象:「さくら」…日本語の学習を希望する外国人
「うさぎ」…日本語の学習を希望する小中学生

※日本語ボランティアにより、レベル別に指導を行います。

昨年度実績 (38回)

- ◎受講生のべ人数 大人…2412人/こども…26人
- ◎日本語ボランティアのべ人数…790人

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

- ◆姉妹都市提携30周年 市民訪問団ポートマッコリー訪問
- ◆半田市より高校生3人をミッドランド市に派遣

新型コロナウイルス感染状況により随時対応します。

- ◆こんにちわーるどフェスティバル
11月8日(日)
- ◆日本語教室 外国人書き初め体験
2021年1月10日(日)
- ◆インターナショナルポトラックパーティ
2021年3月7日(日)

会員募集

年会費	個人会員	2,000円
	団体会員	10,000円
	法人会員 (1口 5,000円)	
	・従業員数 1名~29名	1口以上
	・従業員数 30名~49名	2口以上
	・従業員数 50名~	4口以上
申込先:	半田国際交流協会(雁宿ホール内1階)	
T E L :	0569-26-1929	
F A X :	0569-26-1992	
E-mail :	hia@poplar.ocn.ne.jp	
H P :	http://www.handakokusai.aichi.jp	

